

第4回常任理事会報告

日時 令和6年12月17日(火)午後3時~同4時

オンライン(Teams)開催

出席者 <会長> 住友雅人

<副会長> 小林隆太郎、川口陽子

<総務理事> 天野敦雄

<常任理事> 末瀬一彦、松尾 健、宇尾基弘、小峰 太、
林 美加子、新谷誠康、平野浩彦、秋山仁志、
桐田忠昭、沼部幸博、細川隆司

欠席者 <常任理事> 宇田川信之

※【来館出席】住友会長、小林副会長、川口副会長、天野総務理事、
末瀬常任理事、松尾常任理事、宇尾常任理事、小峰常任理事
[議長 天野総務理事]

1. 開 会

小林副会長から、開会の辞が述べられた。

2. 挨拶

住友会長から、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 会務報告

(1) 一般会務報告

天野総務理事から、一般会務報告(令和6年4月20日~同12月13日)
および令和6年4月23日(火)開催の第3回常任理事会報告について、資料
に基づき報告。

(2) 各種委員会開催状況について

天野総務理事から、各種委員会開催状況について資料に基づき報告。

(3) 専門・認定分科会への情報提供について

天野総務理事から、前回の常任理事会(令和6年4月23日)以降、13件
の専門・認定分科会への情報提供について資料に基づき報告。

(4) 役員派遣について

天野総務理事から、新執行部発足の令和 5 年 7 月 1 日以降、48 件の役員派遣について、資料に基づき報告。

2) 会計現況報告

松尾常任理事から、次の資料に基づき報告。

□学会会計収支計算書（令和 6 年 4 月 1 日～同 10 月 31 日）

□第 25 回学術大会会計収支計算書（令和 6 年 4 月 1 日～同 10 月 31 日）

3) 第 25 回日本歯科医学会学術大会報告

川口副会長から、講演・シンポジウムの企画およびランチョンセミナー・臨床セミナーの進捗状況、e ポスターの演題募集について資料に基づき報告。

4) 役員・評議員等の変更について

天野総務理事から、日本歯周病学会、日本老年歯科医学会、日本顎関節学会、日本有病者歯科医療学会より、下記のとおり変更された旨報告。

役 職	新	旧	所 属
評 議 員	小牧基浩	五味一博	日本歯周病学会
常任理事	平野浩彦	水口俊介	日本老年歯科医学会
評 議 員	菊谷 武	羽村 章	
予備評議員	古屋純一	平野浩彦	
予備評議員	菅野亜紀	菊谷 武	
学術研究委員会委員	古屋純一	池邊一典	
理 事	栗田 浩	依田哲也	日本顎関節学会
評 議 員	五十嵐千浪	小川 匠	
評 議 員	羽毛田 匡	岡本俊宏	
予備評議員	島田 淳	五十嵐千浪	
学術研究委員会委員	村岡 渡	小見山 道	
予備評議員	高山史年	栗田 浩	日本有病者歯科医療学会

※日本歯周病学会選出評議員の就任時期は令和 6 年 6 月 13 日

※日本老年歯科医学会の理事等の就任時期は令和 6 年 6 月 29 日

※日本顎関節学会および日本有病者歯科医療学会の理事等の就任時期は令和 6 年 7 月 11 日

- 5) 日本歯科医学会役員業務分担変更について
天野総務理事から、日本顎関節学会の役員変更に伴い、利益相反委員会の担当役員が依田理事から栗田理事に変更した旨報告。
- 6) 日本歯科医学会分科会の資格更新審査について
川口副会長から、標記について、今年度は全分科会（2 専門分科会、17 認定分科会）が資格更新を「可」とする旨、資料に基づき報告。
また、令和 2 年の更新審査で条件付き承認となっていた日本口腔検査学会の更新審査について、認定分科会承認基準から欠格していた会員数について令和 3 年から 3 年間分を確認のうえ、承認とした旨を報告。
- 7) 令和 7 年度諸会議開催予定について
天野総務理事から、標記について、現執行部の任期（令和 7 年 6 月 30 日）までの会議予定を資料に基づき報告。
- 8) 歯科における薬剤耐性（AMR）対策 WG 報告書について
小林副会長から、標記について資料に基づき報告。また今後、第 4 回理事会にて報告後、日本歯科医師会に提出予定の旨確認。
- 9) 日本歯科医師会からの医療技術評価提案に係る要望項目について
小林副会長から、標記について、「見直しが必要な既存技術」74 項目、「将来保険導入すべき新規技術」47 項目が提案された。今回は優先度が付されており、各分科会に送付し、検討依頼をかけた旨資料に基づき報告。
- 10) 全国歯科大学・歯学部 若手歯科医師臨床症例症発表会について
末瀬常任理事から、標記について資料に基づき報告。
- 11) 大阪・関西万博について
天野総務理事から、標記万博の進捗状況について資料に基づき報告。

4. 協 議

1) 令和 7 年度専門分科会助成金等の配分について

天野総務理事から、標記について、「日本歯科医学会専門分科会助成金配分基準」に則り、令和 6 年 9 月末の会員数をもとに算出した専門分科会への助成金および分担金について諮られ、前年度に比べ、日本歯周病学会が会員数増により増額、日本顎関節学会が会員数減により減額した結果、前年度と同額であることを確認のうえで、全会これを了承。

また、認定分科会への助成金および分担金については、「認定分科会等助成金・分担金算出基準」に則り、助成金は一律 12 万円、分担金は一律 3 万円とすることを確認。

2) 顕彰審議会答申の取り扱いについて

天野総務理事から、顕彰審議会からの答申書を踏まえ、下記 7 名（研究部門 3 名、教育部門 3 名、地域歯科医療部門 1 名）を学会会長賞授賞者とするについて諮られ、全会これを了承。

なお、第 4 回理事会の協議を経て正式決定とすることを確認。

<研究部門>

市 川 哲 雄（徳島大学名誉教授／日本補綴歯科学会推薦）

小 方 頼 昌（日本大学松戸歯学部教授／日本歯周病学会推薦）

古 郷 幹 彦（大阪大学名誉教授／日本口腔外科学会推薦）

<教育部門>

佐 藤 裕 二（昭和大学名誉教授／日本老年歯科医学会推薦）

渋 谷 鑛（日本大学客員教授／日本歯科麻酔学会推薦）

奈 良 陽一郎（日本歯科大学名誉教授／日本歯科大学推薦）

<地域歯科医療部門>

金 子 至（長野県歯科医師会会員／日本歯周病学会推薦）

3) 令和 7 年度日本歯科医学会事業計画（活動計画）について

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、協議。

本年度との変更点は、Ⅲその他（4）「第 25 回日本歯科医学会学術大会の準備」から「第 25 回日本歯科医学会学術大会の実施」に改訂、また、Ⅲその他（5）「大阪・関西万博への出展」を新規で追加の 2 か所で、それ以外の事業は全て継続することを確認したうえで、原案どおり了承。

なお、第 4 回理事会の協議を経て、第 114 回評議会にて議案上程することを確認。

4) 令和7年度学会会計収支予算について

松尾常任理事から、標記予算について資料に基づき説明がなされた。
引き続き、天野総務理事から、標記予算について諮られ、全会これを了承。
なお、第4回理事会の協議を経て、第114回評議会にて報告することを確認。

5) 令和7年度第25回日本歯科医学会学術大会会計収支予算について

松尾常任理事から、標記予算について資料に基づき説明がなされた。
引き続き、天野総務理事から、標記予算について諮られ、全会これを了承。
なお、第4回理事会の協議を経て、第114回評議会にて報告することを確認。

6) 学会第114回評議員会の運営について

天野総務理事から、標記について、日程案に基づき諮られ、▽令和7年2月18日(火)午後2時からオンライン開催とし、▽来会出席は四役と正副議長の8名とする、▽学会会長賞授賞式については、授賞者に来館いただき、記念撮影を行う、以上を確認したうえで、全会これを了承。

7) 学会第115回臨時評議員会の運営について

天野総務理事から、標記会議を令和7年6月6日(金)午後2時より開催することについて諮られ、全会これを了承。「日本歯科医学会役員(学会会長)選任に関する件」を議案とし、会議は対面形式で行うこと、ただし候補者が1名で投票行動がない場合はオンライン形式とすることを確認。

8) 日本歯科医学会役員(学会会長)選挙の公示について

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、全会これを了承。

5. 閉 会

川口副会長から、閉会の辞が述べられた。